

No.172
2017.3.16

荘原タマ

荘原コミュニティセンター報

荘原のうごき

平成29年2月28日現在
世帯数………2,341戸
男 性………3,537人
女 性………3,692人
合 計………7,229人

発行／荘原コミュニティセンター

出雲市斐川町荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

2/26
(日)

荘原地区人権同和教育講演会

演題 わくわくどきどき心地よく
～出逢いに感謝～ 講師 岩崎 巖氏

～出逢いに感謝し、わくわくどきどき心地よく～

荘原地区人権同和教育推進協議会会長 花田英治

2月26日(日)、上記のテーマで平成28年度荘原地区人権同和教育推進協議会と荘原コミュニティセンター共催の講演会を、元中学校長岩崎巖様を講師に迎え開催しました。町内自治会長様の協力のうえに「がんさん」人気もあり、当日は予想を遥かに上回る150余名の皆様に参加頂き大盛会であったこと、主催者として大変喜んでいます。

講演では、50歳半ばに目が不自由になり61歳で視覚障害者と認定された岩崎さんが、苦悩を乗り越えようと前に向かって生きている自分の生き様と、地域の皆さんやこれまで出逢った人々に感謝を伝えたいとの思いから、63歳で一念発起してハモニカ演奏を習い、爾来奥様と2人で演奏会をするようになった経緯を中心に話されました。ユーモアたっぷりに話される数々のエピソード、目が不自由で音符が読み取れないため幾度も繰り返し聴くことで旋律を覚えられたハモニカの演奏は、一つ一つ聴衆の心をうつものばかりで、感動の拍手が幾度も繰り返されました。「いろんな人の手助けがあって今の自分がある。周りの人と思い合う心を大切にしたい」「どんな状況になっても前を向いて生きていけば良いことがある。わくわく どきどき 心地よくを大切に生きていく」…「がん」さんの熱い思いをたくさん聞くことが出来た講演会でした。

また、当日は「がん」さんと親交のある元NHKのアナウンサー堀江清市さんのサプライズ登場での安来節とどじょうすくい踊りもあり、予定時間を大幅に超えた講演会も充実した内容となりました。

荘原地区は、平成31・32年度に、出雲市の同和教育推進地区の指定を受けます。「誰もが安心して楽しく暮らせる町作り」を目指す荘原地区にとって、たくさんの示唆に富んだ大変有意義な講演会となりました。「がん」さんはじめ参加頂いた皆様、ご苦労頂いた関係者の皆様に心からのお礼を申し上げ、講演会の報告とします。



2/11
(土)

第16回三世代交流カローリング大会&健康まつり

主催 荘原地区青少年育成協議会・莊原コミュニティセンター(自主企画事業)
共催 荘原小学校PTA・莊原地区健康づくりの会・莊原地区社会福祉協議会
後援 荘原カローリング教室

毎年恒例の「三世代交流カローリング大会&健康まつり」を斐川第1体育館で開催しました。前日からの雪で心配しましたが、40チーム参加で約180人の参加者があり賑わいました。今年はいつもより三世代チームが多くなったような気がします。みんなで意気を合わせ「こっち」「ア～そっちじゃない」「大丈夫！大丈夫！」と声をかけあってプレーしていました。小さい子どもから高齢者までこんなに楽しく一緒にできるスポーツはあまり見ることができません。こどもたちが、将来大きくなつてからも思い出してくれると嬉しいです。また当日は「健康まつり」も開催され、健康チェックや軽スポーツ体験ができるコーナーもあり、多くの参加者がありました。



三世代交流カローリング大会



ドキドキする～！

どうかなあ～？！



軽スポーツ体験



ラターゲッター



ストラックアウト



風船バレー



チームホワイト



おでやん

参加者の感想

初めて参加しました。地域の皆さんと一緒にカローリングを楽しんでいただきました。勝ち負けよりも会話が面白く、一投一投に歓声があがりました。子どもたちも多く参加していて交流の場となりました。

1/19
(木)

山陰中央新報製作所見学・新年会

連日、雨雪寒波続く中、この日はまるで新春の光が射す如く青空に守られた1月19日(木)、41名の出席により山陰中央新報製作所センター見学と「華満」での新年会に出かけました。

コミセン改修中の事もあり皆が会う機会も少なくバスの中はまるで数年振りに逢ったような賑わい!! これが女性クラブ「やまももの会」の明るさです。

まず見学ホールでの写真撮影もバッタリ。以前訪れた時と違い、188インチのディスプレイ映像での説明や高度なカラー印刷輪転機、パソコン編集体験コーナーなどの設備や展示物などに毎日なにげなしに見ている新聞が、たくさんの方の努力と忍耐とを一日の紙面の中に折り込めつながれ記事となり、私達の家に届けていただけたのだと思いました。それはとても言い難い新聞への愛着を感じた瞬間でもありました。センター長をお迎えしての新年会は紅梅の誇らしさにも負けないほどの笑顔満開。

「忠実」でありますようにと黒豆取りゲームもしました。酉年の平成29年も、会員皆がそれぞれの力を発揮し、地域の縁の下の力持ちとして活動できたらと思います。

どうか、本年もよろしくお願ひいたします。

会長 伊藤 八恵



1/29
(日)

料理講習会

講師：みさかよりえ先生（松江市在住）



今回は、女性に关心が高い美容と健康がテーマの料理でした。特に鯛めしむすびは、焼いたアラを煮だした出汁でご飯を炊くという、鯛のおいしい所を余す所なく使ったご飯でした。そして、そのおむすびに板わかめ（メノハ）をまぶして出来上がり。それぞれの香りがマッチして久しぶりに食した懐かしい味でした。そば粉のだんご汁も珍しくて身も心も暖まる優しい味で美味しかったです。

みさか先生の丁寧なお話や家でもすぐに生かせる献立に、美肌に一步近づけたかなと感じつつゆったりとしたひとときを楽しみました。

玉木 貴美子



- ・鯛めしむすびの板わかめあえ出し
- ・フライパンできせい豆腐
- ・おうじなます
- ・そばだんご汁
- ・スイートポテトチキンづけ

2/21
(木)

古布裁断＆ミニ講演会

講師：「かんなび園」施設長 藤原光代 様

高齢化が進む中、私達会員も他人ごとに思えなくなる年齢になってきました。人と接する時に相手が気持ち良くなるのといやな気持ちになることはちょっとした心遣いで大きく異なるというお話をされました。また、障がいがあっても使える機能で、工夫次第で日常生活を人に頼らなくてもできるようになる、このことが明日を生きる喜びにつながります。また、延命治療をして欲しいかしないかを家族で話し合っておくのは、家族にその時の負担を軽減するうえでしておいた方が良いのではと思いました。「今を大切に、できることを楽しく感謝しながら日々過ごす」。これから自分の自分自身を考える良いきっかけとなりました。講演会の後、会員のみなさんが持ち寄った古布を裁断し、地域の施設（斐川サンホーム、金太郎の家、グループホーム萌、COCO荘原、かんなび園）へ届けました。届けた古布は施設で汚れ拭き等に使われ、喜んでもらっています。



岡 初枝

やまももの会より おしゃせ

荘原コミュニティセンターの改修工事が完了しましたので、施設内覧会が4月1日(土)に開催されます。「やまももの会」の「喫茶おいでませ」が当日同時開催しています。また5月より通常通り毎月第2木曜日に開催いたしますので、お気軽にお立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしています。

○日 時：毎月第2木曜日 午前10:00～12:00

○場 所：荘原コミュニティセンターおいでませ館

○喫茶代：200円(コーヒーorお茶、お菓子)



こども俱楽部

1/24
(火)

味噌作り

自主企画事業 会場：東部保育園

6年ぶりの大雪の中、東部保育園児さんと味噌作りをしました。5月に畑の種まきをし、そして豆たたき、味噌作りの一連の工程から、味噌ってこうしてできるんだということが、子どもたちも体験できたと思います。外の大雪とは打って変わって中は、みんなの熱気でむんむんしていました。小さなかわいい手で大豆をつぶし、つぶした大豆と塩、麹をませ丸いボールにして容器に入れました。美味しい味噌が完成するのはいつかなど楽しみです。



荘原ふるさとマップ

～神社・仏閣編～完成にあたり

自主企画事業

荘原コミュニティセンター専門部のまちづくり部と総務部合同で「ふるさとをたずねて」の自主企画事業を平成27年度より企画し、荘原地内の神社・仏閣を歩いてみました。また、荘原の歴史講座を聞き、荘原の街並み探訪をし、みんなで共有しながら、以前出版された荘原歴史物語、斐川町史、その他資料による研鑽をしました。いろいろな意見を出しながら今回のマップの完成となりました。まだまだ足りないところもあるかもしれません、今後もステップアップし次につなげたいと思っています。また、講師の方、お宮・お寺の方々、その他たくさんの方のご協力がありました。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。地域の皆様がマップを見ながら荘原の再発見をしていただけたらと思います。ご意見等ありましたら荘原コミュニティセンターまでご一報いただけたら幸いです。

なお、マップのご入り用な方は荘原コミュニティセンターにご連絡ください。

(※「荘原ふるさとマップ～神社・仏閣編～」は2月に全戸配布しています。)

荘原コミュニティセンター長 福島 郁
まちづくり部部長 高橋豊紀
総務部部長 神門道子

荘原コミュニティセンターより お知らせ Information

「荘原はつらつ体操教室」会員募集！

健康スポーツ部 <自主企画事業>

「よくつまずく・転ぶ」「家ではほとんど動かない」など加齢に伴う悩みを持つ高齢者さんも少なくありません。高齢者になっても心身共に元気で充実した日々を過ごすために体操をしたり人と交流することはとても大切です。「少し歩行がしにくくなった」などの高齢者対象の軽度の体操教室です。参加者を募集しますので気軽にお問合せください。

○日 時：毎月第1・3水曜日 午前10時～11時30分まで

○場 所：荘原コミュニティセンター 集会室

○参加費：年会費 2,000円

○持ち物：上履き(室内シューズ)・飲み物・タオル

○問い合わせ：荘原コミュニティセンター

電話72-4600



訂正とお詫び

「荘原ふるさとマップ(神社・仏閣編)」に一部誤りがありましたのでお詫び申し上げます
とともに、訂正させていただきます。

●幻の滝の武部地内(武部西公民館の上方約100m)

訂正 (武部東公民館)

●道の駅 湯の川の瀬の八神姫

訂正 八上姫

平成29年度 荘原コミュニティセンター 団体育成補助金のご案内

～荘原地区の元気な団体を応援します！～

○対 象：地域の事業及び活動を行う荘原地区の団体、グループ(官利を目的としない)を募集します。

○目 的：各団体グループ育成支援により、地域の活性化につなげる

○助成額：1団体につき2万円程度(5団体)

○締 切：4月7日(金)

ご寄付御礼

香典返し 金一封

小松原久一様(中満自治会)

樋野寿明様(羽根東自治会)

瀬崎逸三様(八雲東自治会)

村上基様(西谷自治会)

錦織敦己様(北田波自治会)

建部比呂喜様(武部東自治会)

お見舞い返し 金一封

皆様からお寄せいただきましたお志、
荘原地区社会福祉事業にご用意させていた
だきました。誠にありがとうございます。